

&lt;◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する&gt;

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
教養教育科目	Ⅰ 健康な人生を送るための科目群	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△	
		東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△	
		リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△	
		「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○		
		人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○		
		脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○		
		体育講義	LGTE590000L1	○	○	○		
		体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○
		体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○
	Ⅱ 社会の営みを知るための科目群	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○	○	○		
		政治学	LGTE060000L1	○	○	○		
		経済学	LGTE070000L1	○	○	○		
		会計入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○		
		金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○
		租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△	
		研究倫理入門	LGTE580100L1	○		○	△	
		地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△	
		地域政策入門	LGTE060100L2	○		○	△	
		静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○		
		遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○
		企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○		
		地球と宇宙の科学	LGTE170000L1	○	○	○		
		地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○		
		災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○		
		自然災害	LGTE170300L1	○	△	○		
		地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○		
		持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○		
		数学	LGTE110000L1	○	○	○		
		日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○		
		化学	LGTE320000L1	○	○	○		
		生物学	LGTE450000L1	○	○	○		
		現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1			△	○	○
		地域研究セミナー	LGTE800100L2		◎	○	○	
	Ⅲ 豊かな人生を送るための科目群	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎
		文学	LGTE020000L1	○	○	○		
		哲学	LGTE010000L1	○	○	○		
		歴史学	LGTE030000L1	○	○	○		
		芸術学	LGTE010000L1	○	○	○		
		心理学	LGTE100000L1	○	○	○		
		趣味学	LGTE000010L1	○	△	○		
		木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○		
		世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○		
		社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○		
		共生論	LGTE090600L1	○	△	○		
	Ⅳ 未来社会を生きるための科目群	キャリア開発論Ⅰ	LGTE090200S1	◎	○		◎	
		キャリア開発論Ⅱ	LGTE090200S1	○	○			○
		国際文化論	LGTE060000L1	○	○	○		
		サスティナブルデザイン論	LGTE900173L2	○	△	○		
		社会学	LGTE080000L1	○	○	○		
		教育学	LGTE090000L1	○	○	○		
		情報科学	LGTE600000L1	○	○	○		
		英語コミュニケーションⅠ	LGTE021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅡ	LGTE021000S1	◎			○	◎
		英語コミュニケーションⅢ	LGTE021000S2	○			○	○
		英語コミュニケーションⅣ	LGTE021000S2	○			○	○
		情報リテラシーⅠ（AI活用を含む）	LGTE090700S1	◎			○	◎
		情報リテラシーⅡ（数理・DSを含む）	LGTE090700S1	◎			○	◎
		ドイツ語Ⅰ a	LGTE021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅰ b	LGTE021000S1	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ a	LGTE021000S2	○			○	○
		ドイツ語Ⅱ b	LGTE021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅰ a	LGTE021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅰ b	LGTE021000S1	○			○	○
		フランス語Ⅱ a	LGTE021000S2	○			○	○
		フランス語Ⅱ b	LGTE021000S2	○			○	○
		中国語Ⅰ a	LGTE021000S1	○			○	○
		中国語Ⅰ b	LGTE021000S1	○			○	○
		中国語Ⅱ a	LGTE021000S2	○			○	○
		中国語Ⅱ b	LGTE021000S2	○			○	○

&lt;◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する&gt;

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学 養 部 共 通 教		医療と倫理	FHNU580101L2	○		△	◎	
		人間関係論	FHNU100101L2	◎			△	○
		社会福祉学	FHNU080201L1		◎	○	△	
		医療英語	FHNU020801S2	○			△	◎
専 門 基 礎 科 目	学 部 共 通	医療概論	FHNU580103L1	◎		○		△
		栄養生化学	FHNU590403L1	◎	△	○		
		薬理学	FHNU470403L1	◎	△	○		
		臨床心理学	FHNU100303L2	◎	△	○		
		病態学Ⅰ	FHNU490503L1	◎	△	○		
		病態学Ⅱ	FHNU490703L2	◎	△	○		
		病態治療学Ⅰ	FHNU530203L2	◎	○	△		
		病態治療学Ⅱ	FHNU560203L2	◎	○	△		
		病態治療学Ⅲ	FHNU530103L2	◎	○	△		
		救急医学と蘇生法	FHNU550603L2	◎	○	△		
		人間発達学	FHNU080103L1	◎	△	○		
		健康増進論	FHNU580303L1	◎	△	○		
		チーム連携論	FHNU590103L3			○	△	◎
	看 護 学 科	形態機能学Ⅰ	FHNU480105L1	◎	○	△		
		形態機能学Ⅱ	FHNU480205S1	◎	○	△		
		臨床栄養学	FHNU590405S2	◎	△			○
		保健医療福祉制度論	FHNU580805L2	◎	○			△
		ICTと医療	FHNU620105L3	◎	△	○		
専 門 科 目	基 礎 看 護 学	看護学原論	FHNU580506L1	◎		○	△	
		フィジカルアセスメント	FHNU580506S2	◎	○		△	
		看護過程	FHNU580506L2	○	◎		△	
		基礎看護技術論Ⅰ	FHNU580506S2	◎	○		△	
		基礎看護技術論Ⅱ	FHNU580506S2	◎	○		△	
		基礎看護技術論Ⅲ	FHNU580506S2	◎	○		△	
		基礎看護技術論Ⅳ	FHNU580506S2	◎	○		△	
		臨床ケア論	FHNU580506L3	◎	○		△	
		看護管理学	FHNU580506L4	◎		△		○
	実 践 看 護 学	成人看護学概論	FHNU580606L2	◎		○	△	
		成人看護援助論Ⅰ	FHNU580606L2	◎	○	△		
		成人看護援助論Ⅱ	FHNU580606L2	◎	○	△		
		成人看護援助論Ⅲ	FHNU580606S3	○	◎		△	
		老年看護学概論	FHNU580806L2	◎		○	△	
		老年看護援助論Ⅰ	FHNU580806L2	◎	○	△		
		老年看護援助論Ⅱ	FHNU580806S3	○	◎		△	
		母性看護学概論	FHNU580706L2	◎		○	△	
		母性看護援助論Ⅰ	FHNU580706L2	◎	○	△		
		母性看護援助論Ⅱ	FHNU580706S3	○	◎		△	
		小児看護学概論	FHNU580706L2	◎	○		△	
		小児看護援助論Ⅰ	FHNU580706L2	◎	○	△		
		小児看護援助論Ⅱ	FHNU580706S3	○	◎		△	
		精神看護学概論	FHNU580606S2	◎		○	△	
		精神看護援助論Ⅰ	FHNU580606L2	◎	○	△		
		精神看護援助論Ⅱ	FHNU580606S3	○	◎	△		
		在宅看護学概論	FHNU580806L2	◎		△		○
		在宅看護援助論Ⅰ	FHNU580806L2	◎	○			△
		在宅看護援助論Ⅱ	FHNU580806S3	○	◎			△
		生活と地域	FHNU580806L1	◎	○			△
		地域包括ケアと看護	FHNU580806L4	○	◎			△
		リハビリテーション看護論	FHNU590106L3	◎	○			△
		家族看護論	FHNU580706L2	◎	○		△	
		緩和ケア論	FHNU580606L4	◎	○		△	

&lt;◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する&gt;

区 分		授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
				1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門科目	看護学 臨床実習	生活者を知る実習	FHNU580806P1	△		◎	○	
		早期体験実習	FHNU580506P1	△		◎	○	
		基礎看護学実習	FHNU580506P2	○	◎		△	
		成人看護学実習Ⅰ(慢性期)	FHNU580606P3	○	◎		△	
		成人看護学実習Ⅱ(急性期)	FHNU580606P3	○	◎		△	
		成人看護学実習Ⅲ	FHNU580606P4	○	◎		△	
		老年看護学実習Ⅰ(病院実習)	FHNU580806P3	○	◎		△	
		老年看護学実習Ⅱ(施設実習)	FHNU580806P3	○	◎		△	
		母性看護学実習	FHNU580706P3	○	◎		△	
		小児看護学実習	FHNU580706P3	○	◎		△	
		精神看護学実習	FHNU580606P3	○	◎		△	
		在宅看護学実習	FHNU580806P3	○	◎			△
		地域包括支援実習	FHNU580806P4	○		◎		△
	統合科目	看護研究Ⅰ	FHNU590106L3	◎		○	△	
		看護研究Ⅱ	FHNU590106S4	○		◎	△	
		看護統合実習	FHNU580606P4		◎	○		△
		看護倫理	FHNU580106L3	○		△	◎	
		看護英文講読	FHNU020806L4	△		◎		○
		看護教育学	FHNU580506L4	◎		○	△	
		感染看護論	FHNU580606L4	◎	○	△		
		災害看護論	FHNU580806L4	◎		△		○
		国際看護論	FHNU580306L4	○		◎	△	